

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 鳥取県立皆成学園 児童発達支援事業「わいわいランド」

公表日

令和8年 2月 24日

利用児童数 9名

回収数 8名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	0	0	0		利用人数により小集団を構成できない場合は、支援者が他児役を担う等、工夫しながら活動を実施しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	0	0	0		今後も環境を調整して、活動に集中しやすい環境設定に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		「個別支援計画書」を書面で保護者様に交付し、内容を説明しています。また、モニタリングを定期的に行い、お子様の状況を保護者様と一緒に確認しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	0	0	0		お子様の状態等に合わせ、プログラムの目的を明確にした上で、定期的に関の見直しを行っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	0	1	0		ご利用者様の多くが地域のこども園（保育園）に通園されているため、当事業の活動においては、実施していません。小集団活動の中で、在籍園以外のお子様と活動することがあります。
保護 者へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	0	0	ピアカウンセリングの時間に、悩みを打ち明けることができ、心が軽くなりよい時間だと感じています。	保護者様同士で悩みや疑問を話し合う時間として、ピアカウンセリングを行っています。また、個別相談にも対応しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7	1	0	0	電話や面談以外にも別ツールで情報の共有ができると嬉しです。	主に活動中にお子様の状況を聞き取り、保護者様と情報共有しています。園や主治医への報告をサポートするため、保護者様からの要望に応じて、支援内容をまとめた書面を作成します。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	0	0		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	0	4		きょうだい同士の交流の機会は設けていませんが、年2回「保護者の集い」（利用中の保護者や過去に利用された保護者が集う会）を実施しています。また、ペアレントメンターに来ていただき、保護者同士の交流につながる支援をしています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	3		当事業については、皆成学園ホームページに記載しています。当事業の活動変更や休業等の予定は、来園時やお電話等でお伝えしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	0	0	2		訓練については、お子様の特性や利用回数（週1回）等を考慮して、主に職員のみで実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	0	0	5		職員は、皆成学園の訓練（火災・地震・救急救命等）に、定期的に参加しています。お子様に対しては、特性や利用時間帯への配慮から、訓練を1回実施しました。事前に訓練の時間を予告し、イラストを用いた指示書で避難時の行動を掲示しました。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	2	事故の発生がなかった。	お子様の特性に配慮して活動内容や人員配置を検討したり、クールダウンスペースを設ける等して事故防止に努めています。けがや体調不良時はすぐに保護者様に報告し、再発防止に努めています。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8	0	0	0	本人が「わいわいのお友達と遊びたい、会いたい」という気持ちにさせていただいたのはとてもいいことだと思います。	お子様が職員や友達との関わりの中で安心感を感じ、通うのが楽しみになるような支援を今後も続けていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	0		